



2026 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 SMK株式会社

代表者名 代表取締役社長 池田 靖光

(コード番号 6798 東証プライム)

問合せ先 代表取締役副社長 池尾 政信

(TEL. 03-3785-1111)

第2四半期（中間期）業績予想と実績値との差異及び 営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

2026 年 5 月 12 日に公表いたしました 2027 年 3 月期第2四半期（中間期）（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、2027 年 3 月期第2四半期会計期間（2026 年 7 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）において、営業外費用（為替差損）を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績との差異（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 24,000	百万円 200	百万円 400	百万円 200	円 銭 31.60
今 回 実 績 （ B ）	24,793	397	561	257	40.71
増 減 額 （ B － A ）	793	197	161	57	
増 減 率 （ % ）	3.3	98.9	40.4	28.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2026 年 3 月期第2四半期)	23,152	△117	△125	△193	△30.63

2. 差異の理由

2027 年 3 月期第2四半期(中間期)の連結業績につきましては、モビリティ市場におけるコネクタやカメラモジュール、産機市場における再生可能エネルギー関連コネクタや家電市場におけるサニタリー用リモコンの販売が好調に推移したため、売上高、営業利益は前回予想を上回りました。経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、為替相場の変動による為替差損 3 億 5 百万円を計上したものの、営業利益の増加により前回予想を上回りました。

3. 営業外費用(為替差損)の計上

昨今の為替相場の変動により、2027 年 3 月期第2四半期会計期間（2026 年 7 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）において、為替差損 3 億 3 千 1 百万円を営業外費用に計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建債権債務の期末為替レートによる評価に伴い発生したものであります。

なお、上記の金額は 2027 年 3 月期第2四半期末時点での為替相場による為替差損であり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

以 上